

# 京都教区時報

第203号

田中司教認可  
毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨  
 編集 京都教区時報編集室 住所 京都市中京区河原町三条上る河原町カトリック会館5F  
 カトリック京都教区ザビエルネット／アクセスNo.075-467-1676 ゲストID:GUEST  
 通信速度:1200~28800bps 通信条件:N, 8, 1, X, N 接続環境:単回線24時間



10  
1994

もし、  
この食事がなければ

辻 信久

もし、この食事がなければ、  
この子供達の命はどうなるので  
しょう。でも月一回の体重測定  
で標準に達した子には、もうラ  
ンチはありません。順番を待つ  
ている次の弱い子供と交代しな  
ければならないのです。また、  
六歳以上になれば、同じように  
給食は打ち切られます。その理  
由は運営資金が乏しいからです。  
給食を打ち切られた子供達は、  
給食センターの窓の外から中の  
食事風景をながめているだけで  
す。この子供達とその親の辛さ  
はどんなでしよう。

子供達は、体が弱っていても、  
お腹をペコペコにすかせていて  
も、それでも一家の貴重な稼ぎ  
手として、毎日ゴミの山に登つ  
ては、生活の糧を探し続けるの  
です。女の子も男の子も、小さ  
い子も大きい子も。

(写真はフィリピンのマニラでの  
五円ランチ風景)

# 原発予定地・南島町の苦惱

立花由美子  
(伊勢教会)

「わしらはもう、われながら人間とは思えんもんになつてしまつた。人の死ぬのを喜ぶようになつたらもう人間とは言えんやろ」。古和浦の漁師さんは言う。

三重県度会郡南島町にある芦浜が原発予定地に決まつたのはちょうど三十年前。当初から一貫して反対してきた古和浦漁協は近年金の力で切り崩され、原発推進派に寝返る者が増えた。ついに今年の漁協総会では三十年間守り続けてきた「芦原原発反対決議」は撤回された。漁協組合員の一票をめぐつて、反対派が死ねば推進派が喜び、推進派が死ねば反対派が喜ぶ。「こんな中で暮らすのは地獄や。人が死んだて聞いたら知らん人も、ああ気の毒やなあと思うんが人間や。ここでは濃い薄いはあってもみんな親類どうしやのに」。

## 二分された村

### 原発とは共存できない

南島町古和浦は伊勢市から車で一時間半、熊野灘に面した戸数約五百軒の漁村である。原発予定地

あると金を持ってくる。「原発視察」という名目の招待旅行。漁協総会での票の売買（最近では一票十万といわれている）。

こうして中部電力は徐々に推進派を増やしていく。飛躍的に増えたのは養殖ハマチの値が暴落した後である。経済的苦境に立たされた漁師が保証金をめあてに次々と推進勢力に呑み込まれていった。

推進派と反対派が拮抗するようになると村は二分され、争い憎みあい、兄弟、親せき、友人関係はズタズタに断ち切られてしまった。

### 反対の声を

「わしらは昔からこの海で生きてきた。でも海はわしらのもんやない。先祖から受け継いで子孫に残すもんや。わしらに海を売る権利はない。子孫に災いを残してはいかん」。

せたら声をかけ冗談をいう。そんな仲のよい元気な村であった。しかし、今では人々の心は荒廃してしまった。推進派は原発が来る。芦浜に漁業権を持つのは古和浦と紀勢町錦の両漁協である。錦は当初から原発推進だったので切り崩しの的は古和浦に絞られ、集中的に金がばらまかれた。連日ただ酒を飲ませる、結婚式、葬式があると金を持ってくる。「原発視察」という名目の招待旅行。漁協総会での票の売買（最近では一票十万といわれている）。

原発は人間ばかりか生物全体と共に生きできないものであることを反対派の漁師達は見抜いている。それは中立を捨てること。中立とは黙って加害者に加担することである。「隣人愛とは、現実に権利を奪われ、苦しんでいる人達と痛みを共有するところから判断して行動を起こすことである」と言われた。良きサマリヤ人のよう。

なお、中電は今年中に古和浦漁協に環境調査の申し入れをすると予想される。環境調査を行つて原発の建たなかつた所はない。「できてしもてから、わしらも反対やつたんやと言うても何にもならん。どうか今のうちに反対の声をあげて欲しい」。その漁師さんは最後にこう言つた。

※南島町の話をする場を作つて下さい。原発は被爆しながら働く人がいるから未来のエネルギーのためには原発が必要です」といわれる反論できない人がいるかもしれない。原発は被爆しながら働く人がいるから未来のエネルギーのためには原発が必要です」といわれる反論できない人がいるかもしれない。

原発計画が来る前は村は平和だったと皆が言う。漁村というものは東力は非常に強い。狭い土地に家が密集している。誰でも顔を合わ

# 「五円ランチキャンペーン」

辻 信久 (西大和カトリックセンター)

皆様、スマーキーマウンテン(煙る山)という名を御存じでしょうか。フィリピンのマニラ市から排出されるゴミの集積場で、大きな山になつておらず、生ゴミから出たメタンガスが燃えて、いつも煙に包まれているので付けられた名前だと聞いています。

この山の周囲に約三千五百世帯二万人がバラックの家に住み、圧倒的な貧困と劣悪な環境の中で生活をしています。この山の周辺のトンドやパヤタスのスマムで苦しい生活を余儀なくされている子供達は、育ち盛りというのに栄養状態も悪く、殆ど標準に達していないため、結核やマラリアを患っている子供も多いのです。まして、幼稚園や学校に通うことなど、僅かな奨学生を除いては諦めざるを得ないのであります。この子供達のために、現地のシステム達は小さな給食センターを作り、そこで一日一回の給食を提供しています。交替で母親達も食作りに協力しています。十二時

前になると、それでお皿やスプーンを持って、一つのセンターに五才以下の子供達が六十人位集まつて来ます。子供達は僅かな野菜と肉きれの入ったスープを御飯にかけてもらって、こぼさぬよう大切に食べています。この食事は一回分が日本円で一人五円と七円といふことです。これが「五円ランチ」です。この食事がなんとか子供達の栄養状態を守り支えているのです。キラキラした目で、大きなスプーンでおいしそうに食べている子供達の明るい表情がいつまでも失われないことを願わざにはおれません。

この貧しさの中で懸命に生きる全ての子供達に、毎日あたたかい御飯をお腹一杯食べさせてあげたい。小さな子も大きい子も、みんなが同じように食べられるように。子供達が、空腹と貧困に追われて、ストリートチルドレンとなつて、歓楽街をさまよわぬよう、大人達からひどい目に遭わされぬよう、せめてお腹だけでも満たしてあげます。

たい。いつも安心して御飯が食べられるようにしてあげたい。皆様の御協力を願いたい。力を合わせて、神様のお恵みを分かち合い、この子供達と共に神様の栄光の内に生きようではありませんか。

『わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、すなわち、わたしにしたのである』(マタイによる福音書25・40)と聖書に示されています。

皆様、子供達の悲痛な「たすけて!」の声にどうぞ耳を傾けて下さい。神様は、「愛と平和の救いのみ業」を私達一人ひとりに手伝うよう求めておられると思います。一人の力は小さい点でも、皆が集まれば小さな面に、そしてやがて広い愛の世界へと拡がっていきます。子供達は、今もお腹をペコペコにすかせて、じっと神様の教いを待っています。

どうか皆様、子供達の命をつなぐ「五円ランチ」を、一日一回から二回、三回へと。五才以下の幼児だけから全ての子供達へと、

「五円ランチ」を豊かな愛情一杯のランチにしてあげられるよう、御協力を是非よろしくお願ひいたします。

〒540 大阪市中央区玉造  
TEL 06-920-1124-1784  
郵便振替 ○○九二〇-一一二四二三  
加入者名 ○  
「カリタス大阪五円ランチ」

私は、カリタス大阪が、「すべての子供達にせめて一日一回の食事を」の願いをこめて今年の四月から開始し、長期的に取り組んでいく、この「五円ランチ」キャンペーンに、私の所属する西大和カトリックセンターの皆様と力を合せて、小教区として参加させて頂いております。

皆様の小教区におかれましても、選出して頂きまして、小教区と合わせて、小教区として参加させて頂いております。カリタス大阪にて、ボスターや貯金箱などに貼って頂くためのステッカーも用意しております。カリタス大阪へのお問い合わせは左記の通りです。



私は、カリタス大阪が、「すべての子供達にせめて一日一回の食事を」の願いをこめて今年の四月から開始し、長期的に取り組んでいく、この「五円ランチ」キャンペーンに、私の所属する西大和カトリックセンターの皆様と力を合せて、小教区として参加させて頂いております。カリタス大阪にて、ボスターや貯金箱などに貼って頂くためのステッカーも用意しております。カリタス大阪へのお問い合わせは左記の通りです。

## 病人訪問の実際② ターミナルケアー 沼野尚美

### ■ パストラルケアーの原点

淀川キリスト教病院では、新入職員研修会で、ルカ福音書10章25節～37節「善きサマリア人」を読んで分かち合います。一人の方の分かち合われた言葉が今も私の中に印象深く残っています。

「旅人を助けたサマリア人は宿屋に帰つて来るまで旅人の事を心にとめていたと思う。旅人に心を使つた人がサマリア人と思う」。病んでいる人を心にとめる事、それはパストラルケアー（臨床司牧）の原点です。

### ■ ホスピスでの出会い

私が生まれる時、私をとりあげて下さった助産婦の方に、ホスピスの病室で出会いました。その方は死ぬ一ヵ月前に次のようにおつしゃいました。「貴女が生まれる時私が助けました。こんどは私が死ぬのを貴女に助けて頂きたい」と。私は、最後まで一緒に歩ませて頂きたい。その方がその人らしく死ねる事をお助けしたいと思いました。

教皇さまの次の言葉を嬉しく聞きました。「病気の人、特に臨終友人の応援が大切です」。第三者の介入が大切であると言つておられます。この第三者の介入がパストラルケアーなのです。

### ■ 思い出づくり

一人暮しの透析の患者さんが他の病院で一週間滞在して治療する事になり、救急車に乗つて出かけた事になりました。その時、私は「一緒に行つて」とおっしゃいました。急な事でとまどいがありました。が、手早く回りの事をかたづけて、救急車に乗りました。途中雪が降つて来て一緒に雪を眺めていました。すると次のように話して下さいました。「救急車に乗るのはこれが三度目です。一度は母が倒れた時。二度目は母が再度倒れて亡くなつた時。三度目が今。雪がきれいね」。亡くなられる前には、「あの時一緒に雪を見たね」と静かにおっしゃいました。一緒に何かをした事は思い出に残ります。

### ■ ホスピスでの出会い

末期患者さんは特にそうです。思

い出づくりは、急にやつて来ます。準備をしたり計画する事はありません。明日に延ばすとその人はもうこの世にいないかもしれません。

### ■ 感性を磨く

患者さんの感性は鋭く磨かれています。磨かれている患者さんにお仕えするのに私達も感性を磨く事が大切です。日常生活の中であえず訓練が必要です。私はどうしているかと申しますと、人から与えられた刺激を意味ある体験にする事につとめています。例えば、◎人に言われて嬉しかった事を心に溜めて使って見る。

### ○感情の動きを自分で把握して表現する。

#### ○自然を通して感情を磨く。

◎病める人、子供、障害を持つ人、こうした人々に関わり感性を磨く。

### 事例をお話しします。

彼女は十七歳で骨肉腫です。後二ヵ月の命と言われています。自分が癌である事を知っている。訪問した時、「貴女が今一番望んでいる事は何かな」と尋ねました。彼女は「十七歳の誕生日を迎

えた」と言いました。医学的に無理です。医療チームはミーティングを開き最善を尽くす事に話がまとまりました。学校に知らせ、先生、友人にお祝に来て頂く事にしました。誕生日の朝が来ました。

彼女は「礼拝堂に行きた」と言いました。スタッフは行く事は出来ないので、部屋で祈る事を進めましたが、彼女の強い望みがあり、ドクターは万全を尽くして礼拝堂におつれしました。礼拝の途中でお祝を待たずに亡くなりました。

彼女の行為が私達に何かを教えてくれます。教えようとしないで分かち合つて下さいます。私は彼女の最後の命の使い方、エネルギーの使い方に沢山の学びを得ました。彼女は自分の意志で神のみ前に出る事を選び、十七年間の命をありがとうございました。がどうと言いたかったのではないでしょうか。崇高な視点より学ぶ事ができ感性を磨かせて頂けます。

録音テープご希望の方は福音センターへご一報下さい。尚、十月十五日（土）午後二時より、沼野尚美さんの講演会を西院カトリック会館で開きます。（文責・島本）

## 国際交流のミサ

七月三十一日、津・久居教会合  
同の国際交流ミサが、セント・ヨ  
ゼフ女子学園でありました。ご存  
知と思うがこの行事を発起したの  
は、南米の信者の方々だった。

「自分達だけのためにスペイン語  
でミサをたててもらつても嬉  
しいが、何とかしてもっと日本人  
の信者の共同体に交わりたい」と  
いう願望で、この行事を合同会議  
に提案した。そして、合同会議の  
メンバーと一緒に相談して、計画

をたてた。

その行事が開かれた一週間後、

発起者の一人であったヒガ・ギエ  
ルモさんとその奥さんセシリアさ  
んにご感想を聞いたところ、こう  
答えてくださいました。

「まず私たちがびっくりしたの  
は、そんなに大勢の方が集ると思  
わなかつた。そしてホステアが足  
りるだろうかとばかり心配しはじめた。私達にとって、とても面白  
い一時だつた。一番大きな成果  
は、私たちは神様のみ前で言葉が  
違つても、壁がないということを

示すことができた。みな楽しそう

に参加した。

私にとって、ことに説教がよかつ  
た。もし私の聞き取り方が正しかつ  
たのなら、その教訓は私たち皆心

の中に神様の炎を持っているとの  
ことだった。そして言葉でコミュニ  
ニケーションできなくとも、私た  
ちは皆一緒に食べることによって、  
同じ神様の炎に与つていたことを  
示すことができた。

とくに驚いたのは、セント・ヨ  
ゼフ女子学園が駅から遠いし、大  
抵外国労働者は車を持っていない

ので、ちょっと場所的に行きにく  
いじゃないかと心配していた。そ

して多分、多くの人は学校がど  
こにあるか分からぬじやないかと

も心配していた。

日本人、ブラジル人、フィリピ

ン人、ペルー人、そして他に色々  
な国から來た人々が参加している  
のを見て、本当に美しい感じに打  
たれた。近い内に又、これと同じ  
ような集いに参加できるといいな  
と希望している。この行事は大成  
功だったのではないかと思つてい  
る」。

ことは大切だと思います。その為に、

相手をゆっくり受け入れること、  
や子供の教育の問題、隣近所や親

戚のつきあいなど、大変忙しく、  
必ずしも、教会優先に考えられな  
いことも多々あります。何をして

いるのかと徒労を感じることが多  
い日々です。でも、もしこの行為

のひとつひとつを一日のはじめに  
神さまに捧げるなら、それは私達

の福音宣教の場であり、毎日でき  
る大きな愛のわざだと思います。N

ICE 2 の柱である人の痛みを共  
感し、共有するということも、正

直言つて大変難しいことです。  
しかし、人の痛みに無関心にな  
るのではなく、かかわろうとする

入ってきます。しかも、それは繩  
チをつけると、おびただしい量の  
情報や宣伝が、目にとびこみ耳に  
入り、又みことばを通して、神さま

の愛を味わえる祈りの時をつくる

ことの大切だと思います。

毎日、同じ生活の繰り返し、又

現れています。それに比べ、  
神さまからの情報「私達と共にい  
て、愛しているよ」というメッセージ  
が、私達の家庭に入っているで  
しょうか。神さまとの会話が祈り  
であるとするなら、日常生活の中  
に神さまを思い出させる場、かか  
われる場をつくり、そのパイプを  
しっかりとつなぐことは大切と思い  
ます。家庭の中に小さくとも、神  
さまがいて下さると感じとれる場  
所をつくること。正直に悩みを語  
り、又みことばを通して、神さま

の福音宣教の場であり、毎日でき  
る大きな愛のわざだと思います。N

ICE 2 の柱である人の痛みを共  
感し、共有するということも、正

直言つて大変難しいことです。  
しかし、人の痛みに無関心にな  
るのではなく、かかわろうとする

と思います。

# カトリック京都教区ザビエルネット

## が開局しました

8月31日、ライムンド田中司教の靈名の祝日に、カトリック京都教区ザビエルネット（パソコン、ワープロ情報通信）が開局しました。開局にあたっての田中司教のメッセージをここに掲載します。

このたびカトリック京都教区ザビエルネットを開局する事になりました。京都教区では以前から「パイプのつまり」の課題に取り組んできました。情報はあるのですが、パイプのどこかが詰まっていますとそれが流れないと現実があります。又、今まででは教区から一方通行で流れるだけの面がありました。

このたびのネットの開局により、相互通行が可能となりました。又、自分の好きな時に、好きな情報を受け取る事も可能となりました。

皆様方がこのネットを大いに利用し、育てて下さる事をお願い申しあげます。

このネットの発展をお祈り致しております。

1994年8月31日 聖ライムンドの祝日に  
カトリック京都教区司教 ライムンド田中健一

アクセスNo.075-467-1676 ゲストID:GUEST

通信速度:1200-28800bps 通信条件:N,8,1,X,N 接続環境:単回線24時間

みことばを  
かこう **書道展・絵画展応募要項** '94聖書週間

- 主 催……京都教区・カトリックキリスト福音センター・聖書使徒職委員会
- 趣 旨……聖書を生活中に入れていく
- 参加資格……(1)子供の部—幼児から高校生まで  
(2)成人の部—一般社会人(どなたでも)
- 出品要項……(1)出品点数 2点まで 2点まで(合作も可)  
(2)大きさ 自由 自由  
表装、裏打ちなし 頭縫なし  
(3)出品料 どちらも1点につき 子供の部 200円 成人の部 300円  
※ 内容は聖書の中から自由に選んでください。  
※ 申し込み用紙と出品料を作品にそえて出品してください。  
※ 全員に参加賞をさしあげます。(子供の部は入選者に表彰状)  
※ 取りにこられる方には作品をお返しします。
- 出品締切……10月31日(月)厳守
- 送り先……カトリックキリスト福音センター  
問い合わせ先 〒604京都市中京区壬生瀧田町26 ☎(075)822-7123
- 展示会……西院カトリック会館 1階ホール  
11月12日(土)~11月23日(水)

11月3日(祝) 河原町教会にて  
8時45分/受付  
9時30分/開会式  
10時/スタート

今年も慣例のウォーカソンを行います。今年は信愛幼稚園で平和への歩みフェスタが行われるので、ゴーを信愛幼稚園に変更します。そのため、北山大橋で折り返す新しいコースとなります。また、参加証の書き方も少し変わります。京都南部の各小教区・学校・修道院に詳しい案内を送りましたのでどうぞごらん下さい。

今年の送付先はバングラデシュ、

みんなであるこう 第16回 京都南部



東ティモール、ジンバブエ、ルヴァンダ難民のための四カ所です。  
みんなで明るく楽しいウォーカソンをつくりましょう！  
京都南部ウォーカソン実行委員会

# あんてな (((((おひこ))) ))

①

毎年恒例の青年会交流ソフトボーリング大会の時期が近づいて来ました

(Jリーグ人気)に流されずに今年もソフトボーリング大会です。

去年は参加チームが少なかったので、今年はもっと多くのチームで賑やかに交流を深めたいと思っております。

女性の方もプレーはもちろんギャラリーとしての参加も歓迎です。とにかくたくさんの人を集めたので興味を持った方は手当り次第の人を誘つて来て下さい。

日時は11月6日(日)十時からミサ、その後プレー開始、場所は滋賀県の光泉中グランドです。詳しい事を知りたい方、参加希望の方は青年センターへ連絡して下さい。今年も大会委員長をするわけですが去年同様に、周りの方々にお世話になると思いますが、その時はよろしくお願ひ致します。

たくさんのチームの参加を期待しております。優勝カップもありますよ!!

○京都カトリック青年センター  
075-822-6246

○開館日時  
月 12時~3時  
金 6時~7時



# (((おひこ))) あんてな

## 西院カトリック会館行事

問合せ・075-822-7123

△柳本神父の雑学講座「大津まつり」

△おてんとさんの会 毎週火曜日  
5日 10時半~△Sr.アスンタの書道教室 每週金  
13時~16時半 お茶代百円△カトリック聴覚障害者の会手話  
教室 火曜クラス 10時半~12時  
(4日、11日、18日) 木曜ク  
ラス~聖書研究と手話の勉強  
時半~△聖体贊美と感謝ミサと行列  
曜日 14時~16時 月謝2千円△カトリック創立記念日 21日 洛星中・  
高等学校 16日 河原町教会△衣笠墓地合同清掃 23日  
子羊会例会 23日 高野教会△聖書と祈りのつどい「神との出  
会い」 講師・沢田師(東京教  
区) 29日 19時~30日 12時 青  
年男女千五百円 聖ドミニコ女  
子修道院 075-231-2017 鈴木まで△聖ヴィンセント・ア・パウロ  
会京都中央理事会 第4日曜日  
13時~ 河原町教会△聖ヴィンセント・ア・パウロ  
会河原町協議会 第2日曜日 13  
時~ 第3金曜日 19時~ 河原町△京都JOC(働く人の家)の行  
事はんこすいさん 9日 テイ  
バティ 28日 20時~ 075

## 京都南部地区の行事

△平和への歩み京都南部実行委員会  
27日 19時半~△Sr.ドローレスの聖書講座  
28日 10時半~12時△信睦二金会 14日 西陣教会  
16日 13時15分 西陣教会△京都南部ウォーカソン実行委員  
会 16日 河原町教会△学校創立記念日 21日 洛星中・  
高等学校 16日 河原町教会△衣笠墓地合同清掃 23日  
子羊会例会 23日 高野教会△聖書と祈りのつどい「神との出  
会い」 講師・沢田師(東京教  
区) 29日 19時~30日 12時 青  
年男女千五百円 聖ドミニコ女  
子修道院 075-231-2017 鈴木まで△聖ヴィンセント・ア・パウロ  
会京都中央理事会 第4日曜日  
13時~ 河原町教会△聖ヴィンセント・ア・パウロ  
会河原町協議会 第2日曜日 13  
時~ 第3金曜日 19時~ 河原町△京都JOC(働く人の家)の行  
事はんこすいさん 9日 テイ  
バティ 28日 20時~ 075

△河原町カトリック会館行事  
(未記載は6階ホール)

△カナの会結婚相談室開設

△衣笠墓地管理委員会 2日  
2日 13時半~15時

△部落問題委員会合宿 8~9日

△京都カトリック混声合唱団  
9日 14時~ 22日 19時~ 30日 14  
時~

△ユニバースル基金 10日 15時~

△世界宗教者平和会議会合(WCO  
RP) 14日 13時~

△宣教司牧評議会 14日 19時~

△部落問題委員会 15日 14時~

△キリスト研究会 23日 15時~

△京都カトリック青年センター  
075-822-6246

△開館日時  
月 12時~3時  
金 6時~7時

△レジオ 16日 13時~

△一万匹の蟻 19日 19時~

△キリスト研究会 23日 15時~

△京都JOC(働く人の家)の行  
事はんこすいさん 9日 テイ  
バティ 28日 20時~ 075

